第５次那覇市総合計画の中間検証及び見直し（素案）
市民意見の募集（パブリックコメント）
― 概要 ―

平成 30 年度からスタートした第５次那覇市総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の３つの層で構成しており、基本計画の期間は令和９年度までの 10 年間です。策定時において、「社会情勢の変化に対応するため、５年を経過する時点で、市民・議会の参画のもと検証し、必要に応じて基本計画の見直しを行うものとします」としていることを踏まえ、令和４年度から令和５年度にかけて、基本計画の検証及び見直しを進めています。

つきましては、「第５次那覇市総合計画の中間検証及び見直し（素案）」を策定しましたので、市民の皆様からのご意見を広く募集します。

１　中間検証及び見直しの基本的な考え方

策定時には予測できなかった、世界及び日本国内で影響の大きい with コロナ・after コロナへの対応、ＤＸの推進、ＳＤＧｓの達成、カーボンニュートラルの実現、ウェルビーイングの実現 の５つを昨今の社会情勢の変化と捉え、これらを ５つの柱 として掲げ、この観点から基本計画について検証及び必要な見直しを行います。

２　中間検証及び見直しの内容

(1)基本計画総論：「未来への視点」を補完する新たな視点として、ＤＸ、ＳＤＧｓ、ウェルビーイングを位置づけ、全ての施策を遂行する上で、それぞれの視点を強く意識することとします。

(2)基本計画各論：見直しの５つの柱の観点から、施策 20、30、41、57、58 について見直しを行っております。

(3)指標　：見直しの５つの柱に限定せず、現状を踏まえた指標の変更及び追加や、コロナの影響による事業中止等に伴う最終目標値の修正等、現在の状況に合わせるため必要に応じた見直しを行っております。

修正９個、変更１１個、追加１個（素案 32 ページ以降参照）